

# 校長室便り



(家庭数配付)

令和5年12月14日  
第8号  
白井市立白井第一小学校  
校長室発行

## 継続すること

先日の持久走記録会では、たくさんの保護者の方々から応援をいただき、感謝申し上げます。子どもたちは業間休みや体育の授業で持久走に取り組み、寒い日でも風の強い日でも、自分の記録を少しでも伸ばそうと一生懸命走っていました。記録会当日、低学年のスタートは、まるで短距離走のようなスピードで飛び出していきました。高学年は落ち着いたスタートで、それぞれのペースに合わせた走りに移行していきました。学年ごとに特色があり、面白いなと感じると共に、子どもたちの頑張りに感心しました。

私は、長距離走が苦手です。走り出すとすぐに苦しくなり、「どうして、苦しい思いをしながら走らなければならないのだろう。」と学生時代はいつも思っていました。ですから、まっすぐ前を向いて、大きく腕を振りながら頑張っている子どもたちの姿を見ると、本当に「すごいな。」と感じます。子どもたちも持久走は苦しいはずですが、どうして頑張れるのでしょうか。記録が伸びるからでしょうか。周りからの応援がうれしいからでしょうか。走ることが好きなのでしょうか。理由は様々でしょうが、頑張った練習の結果、記録会では多くの子どもたちが「満足感」や「喜び」を感じられたことと思います。



「継続は力なり。」いろいろな場面で使われる言葉です。今回の持久走への取り組みでも、子どもたちは継続することの大切さを実感したでしょう。ただし、どんなことでも長い期間や継続することは、決して簡単なことではありません。途中で嫌になること、ついつい諦めてしまうことが多いものです。けれども、続けることで得られるものは大きい。子どもたちには、継続することによっていろいろな宝物を得て欲しいと思います。そして、その成功体験を次の挑戦に役立てて、大きく成長して欲しいと思います。それぞれの子どもたちが、何をやり続けてくれるか楽しみです。

おっと、4年生の記録会がまだでした。4年生の頑張りに楽しみます。

継続は力なり

## 新しい仲間

12月5日より、白一小の児童が二人増えました。5年生のミンディヌさんと1年生のディヌデイさんです。スリランカから来日した兄と妹で、まだ日本語が理解できません。なにかと、クラスの子どもの協力が必要かと思っています。

新しいお友達が、勉強や諸活動に安心して取り組めるよう、みんなで助け合い、早く白一小を日本を好きになって欲しいと思います。

